



急先の小松は 杜鴻

あゝの毛の一英

名の氏の紙の柳の硯の露

新の丸のえの柳の美

都の初の郎

万葉の憂の山

お慮のやの歌の皷の涼の松

白のひの天の鳥

初のとの外の柳

東の風の吹のやの晴の暁

凍のけのやの暮のふの緑のての禁の門の出

夢のやのまの居の別のはのあの影のの内 京 月耕

尚の美のはの長の中のけのあのけのけの井の竹の女

かのこのこの我の若のふのれの床のをのきのりの月の人

わのらのいの人のをの思のふのんのまのたのの来 挙一

雨の后の

